

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 日本クロージャー株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1	
本票作成	部署名：岡山工場 工務課				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業		
事業の概要	プラスチックキャップ及び容器製造 岡山工場従業員：186名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県勝田郡勝央町太平台60-1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)	(令和 5)年度排出量		目標年度(令和 6 年度)	
	21,429 t CO ₂	14,762 t CO ₂		21,000 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和 5)年度排出量	
	①	岡山工場		14,762 t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
				t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間： 令和 2 年度 ～ 令和 6 年度 (5 箇年度)				
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	13.1 %	2.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量			
		基準年度	(5)年度	目標年度	
		2.910 t CO ₂ /(百万個)	2.529 t CO ₂ /(百万個)	2.851 t CO ₂ /(百万個)	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 5 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】 灯油焚吸取式冷温水機をヒートポンプ型へ更新し、灯油使用量を0にしたことでCO ₂ 排出量削減につなげることができた。 また、圧縮空気の設定圧力を低減することで余剰な電力消費を削減等の無駄を省くことをメインとした活動により電力由来のCO ₂ 削減ができた					

【推進体制】

- ・ ISO14001に基づき、工場長をトップとした管理体制のエネルギー管理及び使用の合理化を行っている
- ・ 省エネ委員会を組織し、年4回の省エネ会議を開催しエネルギー削減の方法を検討している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	<p>(令和5年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工場用空調設備を最新式に更新、消費電力削減 ・ 生産設備(製品搬送)をINV化し消費電力削減 ・ 工場圧縮空気及びバキュームポンプ設定圧力を下げることによる消費電力の削減 ・ 工場用空調設備へ冷媒攪拌機を追加し、消費電力削減 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空調用ターボ冷凍機をモジュール化へ更新し、消費電力削減 ・ 工場用空調設備を最新式に更新、消費電力削減 ・ 工場供給圧縮エアーの設定圧力を下げることで消費電力削減

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	久米郡森林組合主催による、おかやま共生の森・柵原「保育のつどい」への参加
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・ 休憩時間等の不要な時間に事務所照明を消灯することで使用電力削減(省エネ啓蒙活動)
- ・ 居室以外でのエアコンにカレンダータイマーを使用することで不要時停止を確実にした。